

1 この期間の学習課題 (各1時間程度)

	教科書	学習内容等
①	p 236 ~ 255	第3編 無機化学 第2章 金属元素(Ⅰ)典型元素
②		
③		
④		

2 学習方法・補足等

「非金属元素」分野は覚えましたが、今週は、次の「**金属元素(Ⅰ)**」を取り組みましょう。
取り組み方は同じ。まず教科書の内容を確認し、次に別紙「まとめプリント」を行うこと。

この分野は化学反応式がポイントだろう。プリントにある式のみ覚えれば十分受験に対応できる。何回も書いて練習することが秘訣。ただ、両性元素 (A 1、Z n) の反応式は最初は手こずると思う。
次の※を参照して考えよ。

※ (OH) 「ヒドロキシド」という。4は「テトラ」という (テトラポットは4つの足の意味))
を組み合わせていく。Na[Al(OH)]₄ は、日本語では後ろから読む (テトラヒドロキシドアルミン酸ナトリウム) という基本は同じ。

※Al 「アルミン」になぜ「酸」がつくのかは、これが陰イオンであるから[Al(OH)]⁻。一般的な多原子の陰イオンは「~酸イオン」ということが多い名残です。(例) 炭酸イオン「CO²⁻」。
よってO「酸素」があるという意味ではないので注意必要。

3 課題提出・小テスト・評価等について

プリントは整理して取っておいてください。
小テストなどで定着率を確認します。

4 その他の連絡事項

次週は無機分野の問題集リードαで復習だ。